

## プラスチックごみの削減で環境保護に貢献

～ エコバッグを頒布品として新たに採用 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、窓口などでお客さまにお配りする頒布品の一つとして、新たにエコバッグを採用しました。エコバッグの利用促進によりレジ袋の使用を減らし、プラスチックごみを削減することで、海洋プラスチック汚染の防止をはじめとした環境保護に貢献します。

色は10種類で、軽量な不織布製のため繰り返し利用できます。広げて使用する際には便利に使えるポケットがついており、そのポケットにバッグ全体を折りたたんでコンパクトに収納できるので、携帯にも便利です。

当金庫は、これまでも様々な環境保護に取り組んでおり、今後も事業活動の中で、地域全体の環境保護意識の醸成に貢献してまいります。

## 記

## 1. 今回採用する頒布品

- (1) 商品名 トイロ コンパクトエコトート
- (2) サイズ 使用時／約 H400×W400 mm  
収納時／約 H105×W205×D20 mm
- (3) 配布数 約1万個

## 2. 当金庫の主な取り組み

- (1) 大阪府の緑化支援事業「“みどりの風の道”形成事業」に、6年連続で寄付
- (2) 環境省「21世紀金融行動原則」などに署名、参画し、ごみ削減やリサイクル促進などを実施
- (3) エコリフォームローン、カーライフプラン・エコなど、環境に配慮した金利優遇商品の取り扱い
- (4) 環境問題に積極的に取り組む日本国内の株式に分散投資するエコ・ファンド「損保ジャパン・グリーン・オープン／愛称：ぶなの森」の取り扱い
- (5) 環境にやさしい洗剤、再生紙を使ったメモ帳やポケットティッシュなどエコ製品を頒布品に採用

便利なポケットがついた  
エコバッグ

折りたたんだ状態 全10色

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

